

尋常性ざ瘡治療配合剤

デュアック配合ゲルを処方された患者さんへ

デュアック配合ゲルは、過酸化ベンゾイル(酸化剤)と、クリンダマイシン(外用抗菌薬)の合剤です。2つの成分の作用で、ニキビの症状を改善します。

デュアック配合ゲルの使い方



- 洗顔後に塗布します。
 - ※ 洗顔料を使って、顔全体をやさしく洗います。その後、柔らかいタオルで水分を拭き取ってください。
- 1日1回、適量を、ニキビとその周辺に広げるように塗ります。塗布部位・塗布量は、医師の指示に従ってください。
 - ※ 人差し指の第一関節の長さが、顔の半分に塗る量(約0.3g)に相当します。
 - ※ 塗る回数が多すぎたり、一緒に塗るお薬の種類によっては、刺激が増す可能性があります。
- 口の中・眼の周囲・唇などの粘膜、傷のある皮膚には塗らないでください。
 - ※ 付いた場合はすぐに水で洗い流してください。
- 塗り終わったら、必ず手を洗ってください。

ご使用にあたって

■ 次のような方は、使う前に必ず担当の医師に伝えてください。

- ※ 以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。
- ※ 妊娠または授乳中。
- ※ 他に薬などを使っている。

■ 髪の毛や布製品を退色させることがあります。

- ※ 髪の毛や眉毛、衣類などの布製品、絨毯や家具などに付着しないように注意してください。

■ 冷蔵庫(2~8℃)で保管してください。

- ※ 凍らせないでください。

保管は
冷蔵庫で!



主な副作用

■ デュアック配合ゲルをご使用中には、塗った部位に副作用があらわれることがあります。

※ 次のような症状があらわれたら、医師・薬剤師にご相談ください。

- 乾燥
- 接触皮膚炎(かゆみ、かぶれ)
- 紅斑(赤くなる)
- 皮膚剥脱(皮膚がかさかさになりフケのようなものが落ちる)
- そう痒(かゆみ)

※ 主な副作用は、デュアック配合ゲルの塗りはじめにあらわれることが多いので、使用開始から数週間は特に注意してください。

※ 全身性の過敏反応や重度の皮膚刺激症状があらわれたときは、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。



■ 上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師に相談してください。

皮膚刺激を少なくするためのポイント

■ 皮膚が乾燥したり、赤くなった場合には、保湿剤を使用することをおすすめします。

■ 日光や日焼けランプなどで長い時間、紫外線に当たることは避けてください。



★他にも分からないことがあれば、医師・薬剤師にご相談ください。

医療機関名

提供

サンファーマ株式会社

東京都港区芝公園1-7-6

監修: 虎の門病院皮膚科 部長 林 伸和 先生